



## 中学生が「みどりの保全」などのテーマで政策を提言！ ～練馬子ども議会と議員交流会を開催～

と き 8月4日(金) 午後2時～4時

と ころ 練馬区役所西庁舎 議場・全員協議会室(豊玉北6-12-1)

区は、4日、「練馬子ども議会」を練馬区議会議場(豊玉北6-12-1)で開催した。参加したのは、区内中学校の代表生徒42名。

生徒は子ども議員として、4グループに分かれ、「みどりの保全」「放置自転車対策」「部活動の充実」「中高生の居場所づくり」についての政策を提言した。

また、今回は、初の試みとして、練馬区議会議員4人と子ども議員による意見交流会も開催され、議員になった理由や今年の冬には、子ども議員の政策提言が、区政にどのように反映されているかを確認し、子ども議会報告書を作成する。



政策提言の様子

### 【当日の様子など】

午後2時、子ども議員の中から選出された議長の小田哲平(おだてっぺい 区立田柄中学校2年)さんが開会宣言を行い、練馬子ども議会が開会。自分が担当した政策提言文を、思いを込めて順番に発表した。事前の学習会では、各地域で調査を行い、討論を繰り返しながら政策提言をまとめた。

前川耀男(まえかわあきお)練馬区長は、子ども議員の政策提言に対する講評を行い、最後に「大人になるにあたって、問題意識をもち、具体的な考える力を養うよう頑張してほしいと」アドバイスした。終了後、区議会議員との交流会を初めて実施した。(参加練馬区議会議員：かしままさお議員、宮崎はるお議員、井上勇一郎議員、坂尻まさゆき議員の4名。)



地域調査の様子

### 【政策提言発表の内容】

#### (1) みどりの保全と認知度アップ

- 小学生の頃からみどりに触れる機会を増やす。
- 若者のみどりへの関心を高めるための場をつくる。
- 葉っぱい基金の使い道をわかりやすくする。

#### (2) 放置自転車を減らす取組

- 駐輪場の回転率を上げる。
- レンタサイクルの認知度を高めるため、効果的なPR活動を行う。
- 放置禁止区域や放置自転車防止の看板を印象に残るものにする。

#### (3) 部活でみんなが楽しく活動するための取組

- 学校の改築中は優先的に公共施設で部活動を行えるようにする。
- 部活動外部指導員を増員する。
- 最終下校時刻、部活動の休みを区としてルール化する。
- 夏の暑さ対策を行う

#### (4) 中高生が児童館に行きたくなるようにするための方法

- 中高生が来たくするようなイベントを実施する。
- 児童館のPR方法を再検討する。
- 中高生に合った設備を整える。

### 【参考】練馬子ども議会について

21世紀幕開け事業の一つとして、平成13年に初開催。中学生の視点からの質問や意見を、区が聴取する機会となっている。15回目となる今年は、区立中学校全34校、国・私立中学校4校からの代表42人が参加した。